



「笑-スマイル- 広げよう あふれる笑顔の輪」

笑顔で「おはようございます」

～さわやか挨拶運動～

11月20日～23日、湖南小学校との小中連携事業として「さわやか挨拶運動」を実施しました。挨拶運動では、執行部と生活規律委員会が湖南小学校と十三中学校の生徒玄関に立ち、登校する児童・生徒を笑顔で出迎えました。

今回の挨拶運動でも、「おはようございます。」という声だけでなく、ハイタッチも加え、児童・生徒の仲をより深めることができました。

これからも、挨拶を通して、学校内の雰囲気明るくなるようにしていきたいと思えます。



卒業生に笑顔を届けよう

～卒業を祝う会～

2月19日、卒業を祝う会が行われました。1年生は、3年生の学校生活に関するクイズをし、途中に劇やダンスを交え、会場を楽しませました。2年生は、「V.S.3年生」を行い、フラフープや縄跳びなどで、2年生と真剣勝負を繰り広げました。

どの出し物も、3年生の笑顔が見られ、また、先生方の飛び入りのダンスもあり、楽しいひとときとなりました。受検を控えた3年生にリラックスし、喜んでいただけたので私たちもうれしく思いました。



みんなで楽しくプレー

～校内球技大会～

12月18日に後期生徒会を中心として、球技大会が実施されました。男女ともバレーボールを行い、学年混合のA～Dチームに分かれて、3学年で力を合わせて頑張りました。

はじめは、なかなか動けなかった生徒も、3年生のプレーに引っ張られて、積極的にプレーするようになりました。ミスをして、チーム内で励まし合い、一人一人が楽しんでプレーしました。全校生徒が一致団結してプレーできたので、来年にもつなげていけるといいと思えました。



うまく書けたかな

～校内書き初め大会～

1月8日に文化・図書委員会による、校内書初大会が体育館で行われました。今年は年号「令和」にちなみ、1年生は「香る梅花」、2年生は「初春令月」、3年生は「越中万葉」を書きました。

清書の時は、全校生徒が集中して、1字1字を丁寧に書き、静かな時間が流れていました。どの生徒も、練習の時よりも上達していて驚きました。

この大会で金賞となり、2月11日の県大会に出場した■■■さんは推選、■■■■さんは特選を受賞しました。



~~~~芸術に親しむ~~~~

スペイン舞踊公演

11月15日、平富恵スペイン舞踊団による巡回芸術公演が行われました。ステージではフラメンコを中心としたスペイン舞踊が繰り広げられ、パリージョを使った舞もありました。衣装や舞台装置も華やかでとてもきれいでした。

体験コーナーでは、簡単な踊りや手拍子を使ったリズム体験をし、会場全体で楽しみました。公演の最後は、3年生が加わった舞踊で会場を盛り上げました。

鑑賞も体験も初めてのことでしたが、楽しく、そして外国の文化に触れる貴重な機会となりました。



サクソフォン・ミニコンサート

12月13日に竹下真理子先生が所属するサクソフォンカルテット「インペトウス」のミニコンサートが行われました。コンサートでは、大きさの異なる4種類のサクソフォンの紹介があり、それぞれの特徴的な音色を楽しむことができました。

また、サクソフォンのオリジナル曲や「ジブリ名曲メドレー」を演奏していただき、幻想的なサクソフォンのハーモニーを聴くことができました。ジブリメドレーは多くの生徒が知っていることもあり、曲を聴きながらリズムを刻んでいる姿も見られました。

